認定No.	第10号
件 名	八代富士神社の初山(やしろふじじんじゃのはつやま)
認定年月日	平成29年12月20日
所 在 地	龍ケ崎市八代町2177 富士神社境内
所有者等	富士神社
解 説	当市においては「浅間様(センゲンサマ)」の通称でも知られ、古くから親しまれている富士神社の伝統的な祭礼行事である。 旧暦の6月1日に、前年に生まれた子から7歳の子までが両親に連れられて神

旧暦の6月1日に, 前年に生まれた子から7歳の子までが両親に連れられて神社に参拝し, 拝殿裏手の山(センゲンサマ)に登って子どもの健やかな成長を祈願する。

富士神社,あるいは浅間神社と称する神社は日本各地にあるが,初山の祭事が行われるのは関東地方の一部の県のみであり,さらに,富士山の火口を模したすり鉢状の山頂で縁辺部を一周する「オハシメグリ」と呼ばれる儀式があるのは,他にあまり例を見ない。



▲山頂へと至る険しい階段を登る親子



▲火口を模した山頂にある祠